

# 北九州紫川開発株式会社

## I 法人の概要（令和4年4月1日現在）

- 所在地 北九州市小倉北区室町一丁目2番11号
- 設立年月日 平成11年5月24日
- 代表者 代表取締役社長 大下 徳裕（令和4年6月23日 就任）
- 資本金 100,000千円
- その他資本金に準ずるもの 6,125,000千円
- 北九州市の出資金 1,526,400千円（出資の割合 24.5%）
- 役員員数（令和4年7月1日現在）

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	10人	2人	2人	6人
常 勤	2人	0人	2人	0人
非常勤	8人	2人	0人	6人
職 員	6人	1人	3人	2人

## II 令和3年度事業実績

新型コロナウイルスの感染拡大は、社会システムをはじめ国民生活にも大きな影響を及ぼしている。特に、外出自粛要請等により、働き方や日常生活自体が見直される中、eコマース市場が急速に拡大するなど、消費活動も大きく変化した。

本市の商業の中心である小倉都心部においても、飲食店・商業施設の営業時間短縮、様々なイベントの縮小や中止、訪日外国人客を含む観光客の激減など、商業活動は大きな打撃を受けており、リバーウォーク北九州でも、空き区画の増加などの影響を余儀なくされた。

こうしたマイナス要因があったものの、リバーウォーク北九州は、新型コロナウイルス感染防止対策を万全に各種イベント等を実施した結果、当年来場者数は461万人（前期比116.0%）と僅かではあるが、前年度を上回る結果となった。

また、新たな魅力づくりの一環として、既存の飲食・物販機能といった「モノ消費」に加え、「コト消費」の視点から、事業者の誘致に注力した結果、朝日カルチャーセンターの開校など、新たな取り組みが動き始めたところである。

### (1) 事業の経過およびその成果

上記のとおり、依然として事業環境は厳しいものの、現在、当社の賃料収入は、ほぼ固定契約となっており、管理費収入についても大きく変動することはない。

しかしながら、当期においては「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等の適用により、管理費収入が755百万円減少したことから、売上高は904百万円（前期比55.3%）となった。

収益については、計画的な設備修繕や法定耐用年数経過による減価償却費の減少があった一方、熱源更新に伴う準備作業等により、営業利益は185百万円（前期比98.0%）となり、除却損等特別損失の発生がなく、当期純利益は122百万円（前期比97.9%）となった。

## (2) 会社が対処すべき課題

世界的な感染拡大となっている新型コロナウイルス感染症については、未だ終息時期が定かではなく、先行き不透明な状態が続くものと思われる。

一方、リバーウォーク北九州は、来年開業 20 周年という節目の年を迎えることもあり、新たな魅力を創出し、小倉都心部の賑わいの拠点として、その役割を果たすことが求められている。

今後もコロナ禍の影響などにより、厳しい状況が続くものと考えられるが、リバーウォーク北九州の新たなスタートに向け、運営体制の再構築や経営基盤の強化に取り組むとともに、魅力あるテナントやオフィスの誘致、リバーウォーク北九州全体の利便性向上など、関係者・機関の協力を得ながら、課題の解決に取り組みたいと考えている。

また、リバーウォーク北九州は開業から 19 年を経過し、設備の計画的な老朽化対策が必要な時期となっている。お客様が安心して、快適に施設をご利用いただけるよう、施設全体の適正な維持管理に努めていく。

### Ⅲ 令和3年度決算

#### 貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	【 1,449,592】	【流動負債】	【 412,437】
現金・預金	1,347,527	一年以内返済予定の長期借入金	90,000
営業未収入金	74,213	未払金	209,973
貯蔵品	16	未払法人税等	23,767
前払費用	10,780	未払事業税等	7,928
未収金	16,897	預り金	494
未収消費税	156	前受収益	80,273
【固定資産】	【 7,889,400】	【固定負債】	【 1,556,702】
[有形固定資産]	[ 7,870,582]	長期借入金	495,000
建物	9,265,589	長期未払金	9,702
構築物	158,625	預り敷金	1,052,000
車両運搬具	6,504	負債合計	1,969,139
工具器具備品	299,040	純資産の部	
土地	4,743,915	【株主資本】	【 7,369,853】
減価償却累計額	▲6,603,091	[資本金]	[ 100,000]
[無形固定資産]	[ 1,966]	[資本剰余金]	[ 6,125,000]
電話加入権	416	資本準備金	6,125,000
ソフトウェア	1,550	[利益剰余金]	[ 1,144,853]
[投資その他の資産]	[ 16,851]	利益準備金	1,245
長期前払費用	14,119	(その他利益剰余金)	( 1,143,608)
繰延税金資産	2,732	繰越利益剰余金	1,143,608
		純資産合計	7,369,853
資産合計	9,338,993	負債及び純資産合計	9,338,993

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示している。

#### 損益計算書

〔 自 令和3年4月1日  
至 令和4年3月31日 〕

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		
貸料収入	889,393	
管理費収入	15,586	904,979
売上原価		637,399
売上総利益		267,579
販売費及び一般管理費		81,681
営業利益		185,897
営業外収益		
受取利息	16	
雑収入	858	875
経常利益		186,772
税引前当期純利益		186,772
法人税、住民税及び事業税	62,397	
法人税等調整額	1,867	64,264
当期純利益		122,507

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示している。

#### IV 令和4年度予算

##### 損益予算

〔 自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日 〕

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		
賃貸料収入	891,297	
管理費収入	18,445	909,742
売上原価		724,362
売上総利益		185,380
販売費及び一般管理費		80,398
営業利益		104,982
営業外収益		
受取利息	50	50
営業外費用		
支払利息	0	0
経常利益		105,032
税引前当期純利益		105,032
法人税、住民税及び事業税	33,514	
法人税等調整額	2,781	36,295
当期純利益		68,737

#### V 役員名簿

令和4年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役会長	古賀靖教	(株)エフ・ジェイエンターテインメントワークス 代表取締役社長
代表取締役社長	大下徳裕	
取締役	上村周二	北九州市建築都市局 局長
取締役	池永紳也	北九州市産業経済局 企業立地・農林水産担当理事
取締役	小原千尚	福岡地所(株) 執行役員
取締役	矢野輝治	ラオックス(株) 取締役執行役員 コーポレート統括本部 本部長代行
取締役	西村栄一	(株)福岡銀行 北九州本部 副本部長
監査役(常勤)	原口紳一	
監査役	下田圭一	福岡地所(株) 執行役員
監査役	加賀林陽介	(株)日本政策投資銀行 九州支店 次長